

# Rising Moon



令和7年(2025年) 11月4日

秋の夜 カーテン  
開けたら  
お月様



作 女子中学生

ご無沙汰しておりました。9月末以来の“Rising Moon”の発行です。体育祭や文化祭、また、各種テストや大会などで発行が遅れましたこと、深くお詫び申し上げます。その間、いつの間にか秋が到来したかと思いまや、北国からは早くも落葉や初雪の便りが届いています。保護者の皆様、いかがお過ごしでしょうか。生徒たちは期末テストを間近に控え、今年最後の踏ん張り所を迎えています。ご家庭におかれましては、お子様へのお声かけをお願いいたします。



衝撃の数字が今年も・・・ by 文部科学省



10月末、文部科学省は、『令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果』を公表しました。

以下にその概要をお知らせしますが、毎年この時期、憂鬱な気持ちになるのは私だけではないでしょう。保護者の皆様におかれましては、この数字は決して他人事ではなく、「いつ何時、我が子が」、という危機感をもって、お子様を日々お見守りくださるようお願いいたします。

【いじめ】

・ 小・中・高等学校及び特別支援学校におけるいじめの認知件数は **769,002件** (前年度 732,568件) であり、前年度から36,454件(5.0%)増加し、過去最多となった。児童生徒1,000人当たりの認知件数は61.3件(前年度57.9件)であった。認知件数は、令和2年度に一旦減少したが、その後4年連続増加した。

【暴力行為】

小・中・高等学校における暴力行為の発生件数は **128,859件** (前年度 108,987件) であり、前年度から19,872件(18.2%)増加し過去最多となった。児童生徒1,000人当たりの発生件数は10.4件(前年度8.7件)であった。発生件数は令和2年度に一旦減少したが、その後4年連続増加した。

【長期欠席(年間30日以上の欠席)】

小・中学校における長期欠席者数は **506,970人** (前年度493,440人)、高等学校における長期欠席者数は **103,608人** (前年度104,814人) であった。

【不登校】

不登校児童生徒数は、小学校 **137,704人** (前年度130,370人)、中学校 **216,266人** (前年度216,112人)、小・中学校全体で **353,970人** (前年度346,482人) と過去最多となったものの、増加率は、小学校5.6%(前年度24.0%)、中学校0.1%(前年度11.4%)、小・中学校全体で2.2%(前年度15.9%)であり、いずれも前年度と比較して低下し、特に中学校の増加率は小さかった。また、学年別に見ると、小学校1年生、中学校2年生における不登校児童生徒数は前年度から減少した。1000人あたりでは、38.6人となります。

一方、高等学校における長期欠席者数は **103,608人** (前年度104,814人) であった。このうち不登校によるものは **67,782人** (前年度68,770人) であり、前年度から減少した。

【中途退学者】

高等学校における中途退学者数は **44,571人** (前年度46,238人)、中途退学率は1.4%(前年度1.5%)であり、いずれも前年度と比べて減少した。

【自殺者】

小・中・高等学校から報告のあった自殺した児童生徒数は **413人** (前年度397人) であり、極めて憂慮すべき状況である。内訳：小学生7人、中学生112人、高校生294人

詳細は、文部科学省ホームページ「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」で検索してみてください。

## 教育相談週間が始まります

中学校では教育相談週間を1・2学期の期末テスト週間に設定しています。主に担任の先生と、たわいもない世間話から生活面・学習面の困り事や悩み事について、1対1で面談しています。

中学生には、日頃は普通にしても様々な悩みや不安が内在しています。昨日まで普通にしていたように見えたのに、急に学校に来れなくなった。というケースも少なくありません。

中学生がもつ不安や悩みの多くには、次のようなものが考えられます。

### (1) 学習面・進路面

「授業内容が分からない」「勉強しようと思ってもできない」「勉強する気や意欲がわからない」といった悩みです。

### (2) 学校生活面

「先生に対する不満」「友人関係のもつれ」「みんなと一緒に不快感」といった悩みです。

### (3) 家庭生活面

「親子関係の不和」「家庭の仕事への深い従事」といった悩みです。

### (4) 健康面

「心理的・身体的な問題」「自分の容姿」といった悩みです。

これまでの情報だけで全てを語れるわけではありませんが、様々なことが複合的に混じり合って、結局「何が原因で自分が悩んでいるのか分からず」と言って学校に足が向かなくなってしまう生徒が年々増えているように感じます。

大半の生徒は、「いろいろあるが、まあ大丈夫」と割り切るのでしょうか、「まんまと大丈夫」でない状態になってしまいかは予測できるものではありません。そういう意味でも定期的な教育相談の場の設定は不可欠になるわけです。

学校としては、些細なことでも解決に向けて助言をし、必要に応じて保護者の皆様にお知らせします。場合によってはスクールカウンセラーにつなげるということも考えられます。

なお、教育相談で担任が心がけているのは次の3点です。

- よく聞く〔傾聴〕
- 聞き(尋ね)すぎない
- 効かせようとしない



## LEMON 8より あなたへ！

### 大人になって響く名言 10選

- 1 優しさとは 相手の痛みに気づく力だ
- 2 人生は『選択』の連続 正解は後から決まる
- 3 本当の自由とは期待に応えなくない
- 4 努力が報われるとは限らないでも努力しない人は報われない
- 5 幸せは探すものじゃなく 感じるもの
- 6 自分を変えるより 自分の境界線を引く方が早い
- 7 『いい人』でいるより 『自分を守れる人』になれ
- 8 自分の人生を生きないと 誰かの期待の中で死んでいく
- 9 傷つく自由も 休む自由も 自分のものだ
- 10 『何もない日』が 一番ありがたい

### スーパームーン

今年最も大きく見える満月、いわゆる「Supermoon(スーパームーン)」が明日、11月5日(水)の夜に見られます。このお便りの名前も“Rising Moon”ですから、お友達として紹介します。

月が最も丸くなる「満月」の瞬間は、11月5日の午後10時19分。最小の満月と比べると、みかけの直径で14%、明るさにして30%も大きい。

今は秋から冬へと季節が動く、境目の夜空です。科学的な説明を超えて、スーパームーンには人を惹きつける何かがあります。街の灯を少し離れて、秋の冷気とともに、2025年最大の「スーパームーン」を心ゆくまで堪能してみてはいかがですか。

### 【今後のスクールカウンセラー来校日】

11月17日(月) 終日 · 12月15日(月) 終日 · 12月22日(月) 終日  
申し込みは、担任の先生、または、教育相談担当(村井)まで 22-0108

♥♥♥ 10月は空きがありました。ぜひご検討ください。 ♥♥♥